

水の流れた状態でも施工可能！止水には「とめ太郎」

不乾性ポリオレフィン系一液性止水パテ剤

とめ太郎[®]

漏水予防・補修用 多用途な止水パテ！



あらゆる漏水に！



建設現場の常備品！！



防災/浸水対策へ！

5kgカップ

1kgカップ

耐水性能がさらにUP!

不乾性ポリオレフィン系一液性止水パテ剤「とめ太郎®」

とめ太郎®の特長

「とめ太郎」は「環境にやさしい」不乾性ポリオレフィン系一液性止水パテ剤となります。
 ケーブル通線後の電線管路内とその周辺、また機械設備配管後の各種管路周りに於いて、浸水対策・漏水予防に適し、更には流水状態でも施工が可能で、漏水補修にも最適な、水に溶けない一液性の止水パテ剤です。
 ポリエチレン・塩ビ等の樹脂製品、ゴムや金属・コンクリートに至る迄しっかりと密着し、強い水の流れにも対応可。

また充填箇所の温度変化にも柔軟で、粘性を持続した状態で漏水から重要な機器や施設を守り、防災・減災対策品としてもご愛顧頂いてます。
 更に半永久に硬化しない不乾性パテ剤の為、再充填・撤去が容易で、特に電線管のケーブルの再通線には最適です。
 耐圧補助材などは必要無く「とめ太郎」のみ、(+バックアップ材=2層)の充填で施工完了。
 さらに長期製品保管にも最適な商品です。

とめ太郎®の需要場所

各官公庁施設・空港・鉄道・高速道路・防衛施設
 各種発電所・各種プラント・公園施設・商業施設
 集合住宅・高層マンション・Officeビル・ホテル
 建築/土木工事・機械設備工事全般・無電柱化工事
 再生可能エネルギー施設建設・自営線工事 etc

とめ太郎®の用途

- 布設ケーブルを伝う漏水
- ケーブル管路からの漏水
- ハンドホール or 特殊部壁面/開口・接合部からの漏水
- スリーブ周り隙間漏水
- 機械設備の配管廻りの漏水
- 下水マンホールの漏水
- 電気機器類の封止/結露予防
- コンクリートクラック(地下構造物全般)からの漏水
- 再生可能エネルギー自営線工事 ケーブル接続部の漏水
- 「建築物における電気設備の浸水対策ガイドライン」建築物全般の防災/減災 予防と対策 etc



■「とめ太郎」物性表

項目	内容
外観〔性状〕	グレー〔パテ状〕
比重	1.8
耐熱性〔使用温度〕	-20~90℃〔20~35℃〕
水密性	0.05MPa (とめ太郎のみ充填)
※水密性〔オプション使用時〕	〔0.15MPa〕

(注)とめ太郎は難燃性パテ剤では御座いません。

■「とめ太郎」製品ラインナップ

製品名	内容
・とめ太郎 5kg 箱	5kgカップ×2個入り (10kg)
・とめ太郎 5kgカップ	バラ 〔取扱説明書/ビニール手袋/軍手〕
・とめ太郎 1kgカップ	バラ 〔取扱説明書/ビニール手袋〕
・バックアップ材 すう太郎 箱	(吸水スポンジ) L=1,000mm × 5本入り
※オプション品：プレミックスモルタル ハツレー 1kg 袋 バラ	

※オプション品詳細 または充填に必要な資材はP3ご確認下さい。

■「とめ太郎」使用量目安表 (5kgカップ×1個の場合)

コンクリート躯体と配管周り隙間

開口径	貫通パイプ径	施工箇所
100mm	50mm	8
125mm	75mm	6
150mm	100mm	5
175mm	125mm	4
200mm	150mm	3

※50mm厚充填した場合の参考施工箇所

電線管〔FEP管/ケーブル占有率32~48%〕 各値で充填した場合の参考施工箇所

管径(φ)	充填厚(mm)		施工箇所
	最低充填厚	推奨充填厚	
30	100	100	53~72
40			28~37
50			20~26
65			11~13
80			8~10
100			4~7
125			3~4
150	200	200	2
200			1~1.5
			0.5

(注)上記目安はあくまでも空間体積から算出した施工箇所となります。

※推奨値とは特に激しい漏水の場合にお薦めするベルマウス長さ以上の値となります。



とめ太郎とは？



① 耐熱性

耐熱温度 **+90℃** で充填箇所 (ケーブル等) の **温度上昇にも安心!**

② 水密性

水密試験 0.05MPa/30分間 **流入/流出** (※1) 共に **クリア!**

③ 簡単施工

バックアップ材+とめ太郎®のみの **2層充填** (※2) が **標準施工!**

④ ECO ♻️

季節の変遷で製品入替も無く、**開封後も日陰で保存可能!**

⑤ 保守・管理に好適

半永久に硬化せず、**仕上材** (※3) (耐圧補助) を **必要としない** 為、**撤去/再充填が容易!**

(想定外の水圧が見受けられる場合は推奨オプション品をご用意しています)

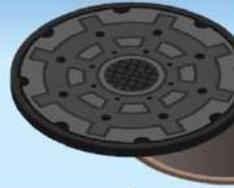


※1) 流入/流出とは、ハンドホール外部/内部それぞれから漏水が発生したことを想定しています。

※2) ケーブル入線後はケーブル損傷の可能性を踏まえ、更には将来的な再入線を考慮し、最終層を“固める”、3層充填はお薦めしておりませんが、止水性能の更なる向上をご要求される場合は、将来施工時にハツリ作業も容易な「プレミックスモルタル ハツレーをTM」オプション品をお薦め致します。

※3) 最終3層目の仕上充填〔オプション品 ハツレーを含む〕は監督者指導または各建設現場の法規に則り、充填のご判断をお願い致します。

不乾性ポリオレフィン系一液性止水パテ剤「とめ太郎®」



とめ太郎® ラインナップ梱包付属品・事前ご準備頂くもの

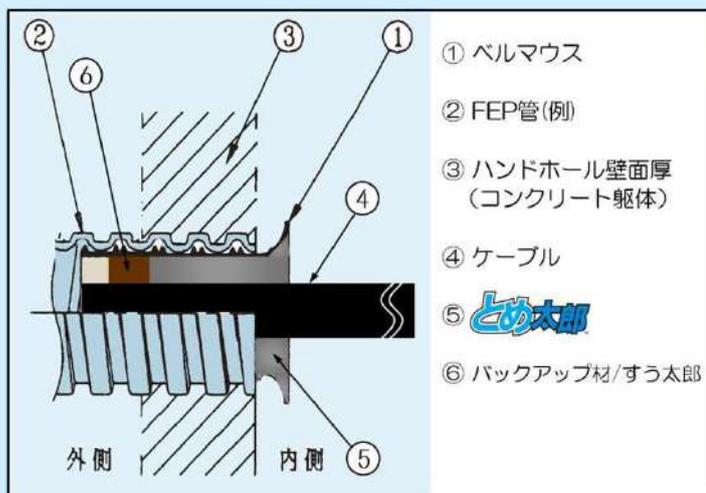
製品名称	ラインナップ/付属品	
	5kg カップ付属品	1kg カップ付属品
とめ太郎®	ビニール手袋 1組 軍手 1組	ビニール手袋 1組
バックアップ材 すう太郎 (吸水スポンジ)		サイズ 20×70× L=1,000mm (箱 5本入り)
オプション品	1kg 袋	こんな場面でご使用ください ※仕様詳細は個別チラシをご参照下さい。 *ベルマウス口に規定値以上の水圧が見受けられる場合（最前列/3層目充填） *将来的にケーブルの入替えも無く、ベルマウス開口部を完全に塞ぎたい場合（事前にケーブルメーカーへお問合せ頂く事をお勧め致します）。

※下記資材はとめ太郎(付属品・オプション)とは別途ご用意下さい。尚、とめ太郎内容物と作業人数を考慮の上、ご準備願います。

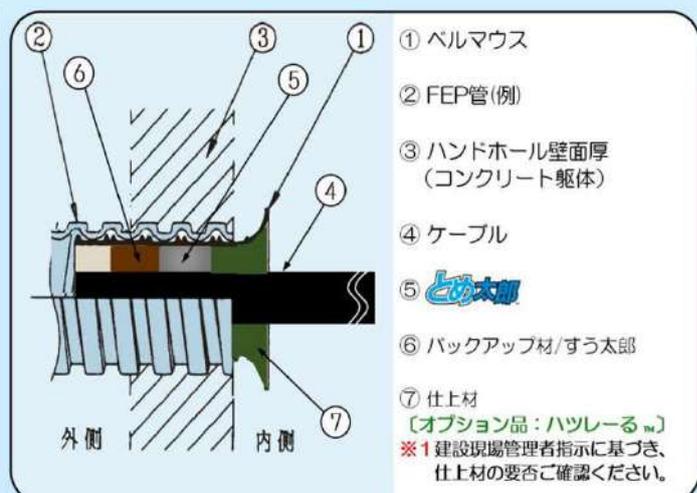
雑巾	ベルマウス周り or ケーブル拭き上げ用	ハサミ	すう太郎〔バックアップ材〕切断用
メジャー or 曲尺	とめ太郎充填厚・すう太郎挿入位置計測用	水入りバケツ	軍手濡らし/清掃用

とめ太郎® FEP管/ハンドホール充填断面

標準施工断面〔2層充填〕



オプション品施工断面〔3層充填 ※1〕



※1 ケーブル再通線が無く、激しい流水が見受けられる場合に、最終層へオプション品 ハツレ-る™で仕上げ処理を施す事で、とめ太郎®は規定水圧より、更に高い水圧に耐える事が可能となります。尚、本件は必ず各現場監督者または設計者に仕上材要否・使用材料の事前確認をお願いします。（参考充填厚 ハツレ-る™ 50mm + とめ太郎® 50mm）

すう太郎(バックアップ材)取付～とめ太郎2層充填手順



YouTube充填動画

とめ太郎 充填厚目安 (FEP管/2層充填)

最低充填厚 100mm

※但し漏水が激しい場合はベルマウスの長さ以上(推奨値)充填する事をお薦めします。
(推奨値Φ100・125:150mm厚 / Φ150・200:200mm厚)



①すう太郎(バックアップ材)をケーブルに巻き付け。



②ケーブル伝いに管路口奥側へ押し込む。



③とめ太郎充填厚目安を参考に計測、位置確定。



④ビニール手袋の上に軍手を重ねて装着、軍手を水に浸す。



⑤とめ太郎を濡れた軍手でオニギリ状に丸める。



⑥まずはオニギリ状のとめ太郎を奥側から入れ込む。



⑦オニギリ状のとめ太郎を入れ終わったら、入念に奥側⇒手前、下側⇒上側へと充填。特に管路凹部は指先で細かく充填する事で止水効果が向上します



⑧CVTケーブルの場合、仕上げに擦り中央部を指先で念入りに充填し、充填作業完了。



「とめ太郎」は高い粘性を有しています。ビニール手袋の上に軍手を装着し、水を浸しながらオニギリを作る様に玉状に丸めて充填すると作業効率がUPします。

～接続継手(ベルマウス)：古河電工社製 アクアコネクターΦ100～



不乾性ポリオレフィン系一液性止水パテ剤「とめ太郎®」

とめ太郎®充填施工画像



再生可能エネルギー(自営線)/ハンドホール



地下ピット/貫通部



通信設備/ハンドホール



地中梁/貫通部



再生可能エネルギー(自営線)/ケーブル接続BOX



(オプション品 プレミックスモルタルハツレーる撤去)

どうしても止められない!! ”水みち“ には?

とめ太郎、ハツレーる・・・それでも”水みち“から水滴が
そんな時はケーブル表面温度にも安心な『耐熱シーラー』も
別途ご提案させていただきます。営業担当にお問い合わせ下さい。



こんなところにも「とめ太郎！」

とめ太郎 EPJ



地下構造物全般
浸水対策



道路工事/止水処理



クラック補修



住宅(マンション・戸建)
防災対策



橋梁・トンネル
排水設備/止水処理



省エネ工事
(ポリエチレン管等)

とめ太郎®以外にも様々な製品有り！ホームページ是非ご覧ください

<https://www.epj-inc.co.jp>



Instagram
utu_epj



FACEBOOK
EPJ INC.



YouTube
EPJ株式会社



- ・とめ太郎は難燃性ではございません。
- ・とめ太郎の保管は風通しが良く、日の当たらない場所をお願い致します。
- ・とめ太郎は暗所では充填施工を想定し開発しており、必ず直射日光は避けてください。但し止むを得ず充填となる場合はとめ太郎表面へ紫外線劣化対策(塗装)をお願いします。
- ・とめ太郎を縦方向充填を行う場合はハリガネ等で受け具の取付をお奨め致します。詳細は弊社営業担当者へお問い合わせください。
- ・とめ太郎充填で、全ての漏水に止水効果が得られる訳ではございません。又、止水効果を保証するものでもございません。予めご了承ください。

漏水を起因とした様々なトラブル防止に「とめ太郎」

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

とめ太郎は「持続可能な開発目標 (SDGs)」の実現に貢献します



取扱店

●製造・販売



〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町9-5 THE HUB日本橋兜町903号
TEL 03-5643-8137 FAX 5643-8138 Mail : info@epj-inc.co.jp

URL <https://www.epj-inc.co.jp>

※商品改良に伴い、仕様・パッケージ等を予告なく変更する場合がございます。ご了承下さい。